

童心にかえり みんなでふれあう 昔あそび交流会

けん玉、こま回し、おはじき・・・昔は馴染み深い遊びでしたが、最近は何つきり見かけなくなりました。核家族化が進み、高齢者の方とふれあう機会が少ない中、昔の遊びを通じて交流を深めようと、2月8日ことぶき大学のみなさんと、西伯小学校1年生との交流会が開催されました。

1学年76名が6班に分かれ、参加した14人の「遊びの達人」から昔あそびの手ほどきをうけました。

慣れない「こま」に最初は悪戦苦闘しながらも、「一生懸命回そうとする子ども達の姿にたくましさや、初めて回した「皿まわし」に喜びを体いっぱい表現する姿に微笑まじさをを感じ、ことぶき大学生も一緒に楽しいひと時を過ごしました。



お皿をくるくるっ!

一緒に作って 一緒にたべよう♪ おやこでクッキング

2月11日、健康管理センターすこやかで、食生活改善推進協議会主催『おやこでクッキング』が開催されました。参加したのは町内の保育園に通う園児とその家族10組。フライパンピザ、具たくさんスープ、いろどりサラダ、デザートなどの4品を作りました。

小さな手でピザの生地をこねたりのぼしたり、初めて使う包丁に親子でハラハラしたりと、子どもたちもたくさん手伝い、楽しみました。

初めて参加した頼田こはるちゃん「ピザがおいしかった!」。母の香織さんは、「家ではダメダメって言ってますが、案外上手にできるんだなと思いました。これからは家でもやってもらおうかな」と、笑顔で話していました。



初めての包丁にドキドキワクワク

東西町

お世話する人のなやみをフォロー

見守り世話人懇話会を開催

東西町では多くの方のお世話になって、一人暮らし高齢者などの方の見守りや、日常生活の支援を行なっています。

お世話する方も「こんなやり方で良いだろうか」「毎日玄関をたたいて声をかけるのは、受ける方に迷惑ではないだろうか」「他の方はどんな方法をとっておられるかしら」などの悩みを抱えており、相談や話し合う懇話会を開きました。

会では、「見守っていますから安心していてね」「いつもありがとう」の相互の信頼関係を築くのが重要ではないかと、参加者の多くの方が話されました。



有意義な意見交換会となりました

あいみ富有の里

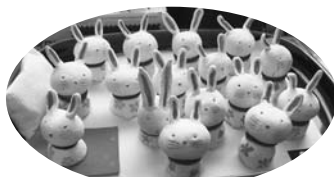
合同いきいきサロン開催

あいみ富有の里地域振興協議会では、「富有の里合同いきいきサロン交流会」を実施しました。

当日は、地域住民70名の参加があり、各集落での活動状況の報告、今年の干支「うさぎ」づくり、健康体操、健康相談、作品展示及び会食と歓談し交流を深めました。

『いきいきサロン』は、地域における仲間づくりや健康増進に大変有効な活動となっています。この交流会を開催し、より一層『いきいきサロンの充実と参加者の交流を図り、未結集集落にも普及させ、地域全体の交流の場としたいものです。

紙粘土で作ったうさぎ



活動報告の様子